

企業としての責任 危機管理

命を守る数秒前

企業としての 無視できないリスク

日本は繰り返し地震被害を受けています。調査では、7つの地域で高い確率で30年以内に大地震が発生するといわれています。また、マグニチュード7クラスの直下型地震は、全国どこで起きても不思議ではないといわれています。



《館内放送標準対応》 緊急地震速報 受信端末 **フルグラット**

企業用緊急地震速報

月々9,800円～

3色のLEDライトで危険度を即判断
危険度が一目でわかる



館内放送、パトライトなど、
様々な機器と運動可能

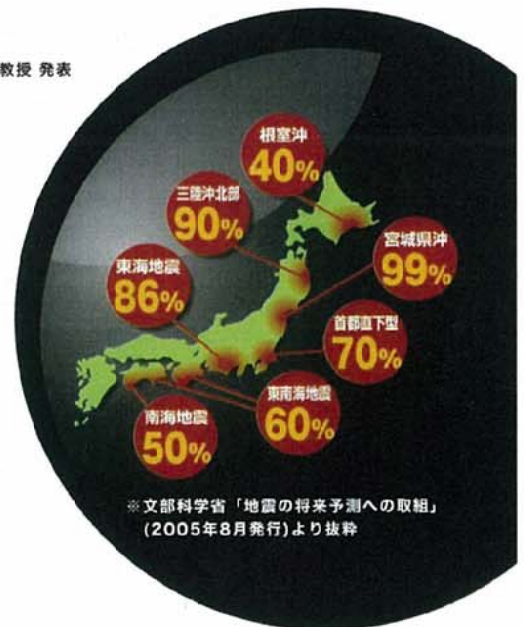
管理サーバにて常に死活確認
24時間異常監視

地震対策 できていますか?

——揺れる前にできること——

警報で変わる
死者・重傷者 軽減率

※東京大学 目黒教授 発表

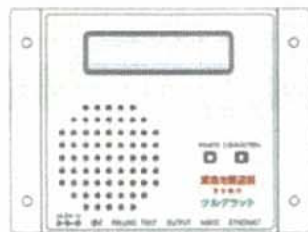


※文部科学省「地震の将来予測への取組」
(2005年8月発行)より抜粋

《館内放送標準対応》

緊急地震速報 受信端末 **フルグラット**

- 特徴その1 設置場所の経度・緯度を測定し、その場所特定の地震情報を発信。
- 特徴その2 管理システムで24時間異常監視 1分に一度システム確認!!
- 特徴その3 サーバセンターを東京、大阪に配置、365日、24時間体制でトラブル時も安心保守対応!!!!
- 特徴その4 ISO14001:2004(環境マネジメントシステム) 4.4.7(緊急事態への準備及び対応)の規格要求事項対応として有効!!
- 特徴その5 1台で館内一斉放送・エレベーター制御が可能!!
※エレベーターによっては、調整不可能な場合があります。



本体電源	DC+5V±5%
ACアダプタ	AC100-120V 50/60Hz
外部出力	接点出力 (1aリレー-接点)、音声LINE出力
LANポート	100BASE-TX/10BASE-T
販売価格	オープン価格

緊急地震速報受信端末フルグラットで危機管理を地震大国日本において、地震対策はいまやわれわれの日常から切り離せない事項といえます。

「緊急地震速報受信端末フルグラット」は、気象庁が配信する実際に揺れを感じる前に震度や到達時刻といった緊急地震速報を、館内放送やデジタルサイネージなどで配信するサービスです。事前に地震に備える事で、急激に死傷率が低くなる可能性が高まります。また、緊急地震速報受信端末を導入することで、従業員、施設利用者の意識の改善につながり、日頃から地震対策について考える機会となります。

株式会社エストコーポレーション

東京都台東区浅草1-33-8 エーワンビル4F
TEL:03-5827-0811/FAX:03-3845-8777
http://www.est-corporation.co.jp/



教育現場
大切な子供の命を預かる施設です。館内での放送が流れたら素早く安全確保ができるよう十分な訓練が必要です。



工事現場、工場
通常の施設より危険箇所が多いため、より安全な準備が必要です。館内放送や回転灯などを利用して安全確保。工場の高価機械を自動制御し損害額を軽減。



ビル、エレベーター
エレベーターは火災発生時の通り道!地震によるエレベーター内の閉じ込めは非常に危険です。緊急地震速報を使って揺れる前に制御が出来る体制をお勧め致します。



病院
医療施設は災害後に救急活動を行う重要な施設です。スタッフや入院患者への館内放送を利用して安全確保。その他、音声や表示機での告知、重要機器の制御もできます。

気象庁 緊急地震速報



緊急地震速報
来る前に知る

緊急地震速報には『高度利用』と『一般利用』の2つの種類があります。テレビやラジオを利用して速報される「一般利用」に比べ、**専用端末とインターネット回線を使用して速報される「高度利用」は、より早く正確な情報を受信・伝達することができます。**



高度利用



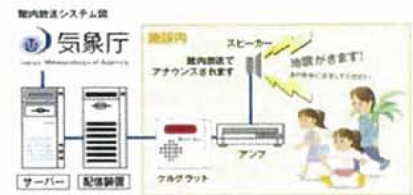
一般利用

高度利用【専用端末】	項目	一般利用【テレビ・ラジオ・携帯など】
ピンポイント：設置場所でピンポイントに予測	予測エリア	アバウト：全国を200エリアに分けた地域で予測
自由に設定：発報対象は震度1から7まで自由に設定	震度設定	固定：震度5以上の地震で発報される
カウントダウンあり：地震到着時間を予測しカウントダウン	カウントダウン	カウントダウンなし：カウントダウンは行わない
詳細：震度〇〇と具体的に表現	発報表現	あいまい：「大きな揺れが～」とあいまいに表現
常時受信できる：専用端末で24時間365日受信可能	常時受信	常時受信できない：電源が入っていないと受信不可

館内放送



クルグラットは放送アンプなどの連動がしやすいことも特徴です。本体ひとつで館内一斉放送を行うので余分な機械は必要ありません。学校や各施設で利用する際、クルグラットを一台設置するだけで全教室、体育館、校庭などに放送されます。その他アンプなどの購入は必要ありません。



避難訓練



公共施設や大型施設などに設置する際に必要な機能が標準で搭載されているため、耐震診断や補強に比べ、費用が安く導入することが可能です。また、館内放送などで、実際に警報を鳴らすことで、リアルな防災訓練などを実施することができ、より防災意識を高める事が出来ます。



音声ガイダンス



クルグラットでは多彩な音声出力が搭載され、音量や文言など細かく現場のニーズに合わせてカスタマイズすることができます。環境や条件に応じて出力音声については、「カウントダウン方式」と「曖昧表現」の大きく2つのパターンがあります。内蔵の音声としては、地震到達前・後用として、右記の13パターンを用意しております。両方合計で最大5パターンをお選びいただけます。

内蔵している音声（13種類）		
発生1 地震発生	警報5	机の下にもぐってください
発生2 緊急地震速報	警報6	強い揺れに警戒してください
発生3 地震警報です	発生後1	揺れが収まるまで待機してください
発生4 地震警報が出ました	発生後2	係員の指示に従ってください
警報1 地震がきます	発生後3	安全が確認できるまで、待機してください
警報2 身の安全に注意してください		
警報3 強い揺れに注意してください		
警報4 危険なものから離れてください		

補助金



平成21年4月1日以降に緊急地震速報受信装置等を取得した対象事業者は、所得税・法人税・固定資産税の特例措置の適用を受けることができます。

- 所得税・法人税については所轄税務署、固定資産税については各市町村の税務課申請窓口が異なりますが、両方の特例措置の適用を同時に受けることができます。
- 初年度の特例償却率を20%上乘せ（所得税、法人税）
- 3年度分の課税標準を2/3に軽減（固定資産税）

※詳しくは内閣府防災情報ページをご確認ください URL:<http://www.bousai.go.jp/>

クルグラット導入実績



平成23年4月現在(抜粋)
日本酸素株式会社

【官公庁・金融機関】

東京消防庁
(四谷・本所・立川・池袋)
和歌山県民文化会館
(他県内16施設)
和歌山市消防署
原子力安全基盤機構
南伊豆役場
理化学研究所
(横浜・仙台)
独立行政法人国立病院機構
(仙台・呉)
熊本県芦北役場
(市立学校11校)
全国保証
(東京 他11ヶ所)
JA松本

他

【学校関連】

東京工業大学(大岡山・すずかけ台)
早稲田大学 尚美大学
帝京大学 聖学院大学
貞静女子短大
早稲田実業高校
早稲田小学校 慶應女子高校
聖学院高校 聖学院女子高校
聖ドミニコ学園 貞静女子高校
桜丘中学・高等学校
滝野川女子高校
攻玉社学園 かえつ学園
興国高校 品川女子学院、市川学園
科学技術学園高等学校
攻玉社学園
立川幼稚園 前沢幼稚園
代田幼稚園 諸聖徒幼稚園
日本大学医学部附属看護専門学校
アポロ歯科衛生専門学校

他

【民間企業】

株式会社日立ソリューションズ本社
東京ガス株式会社防災供給部
京葉ガス株式会社防災供給部
株式会社東芝本社
三洋化成工業株式会社
ダイハツ株式会社滋賀工場
オムロン株式会社滋賀工場
株式会社竹中工務店技術研究所
梅田センタービル
大手町センタービル
株式会社東武ホテルマネジメント
興和不動産株式会社
大東建託株式会社
新宿野村ビル
シスメックス株式会社本社
サンクス株式会社
東工業株式会社
ステムセル研究所

他